



西東小だより

R 2.12.17
第13号
文責 田中



JA菊池からお茶をいただきました

合志市内の学校にかよう全ての子どもたちにリーフ茶（葉っぱのお茶）のプレゼントがありました。「子どもたちにお茶の魅力を知っていただき、お茶を飲んでいただく機会になれば幸いです。」というメッセージも一緒に届いております

茶園やお茶工場は菊池郡市の全市町にあり、JA菊池では地元の農産物として地産地消と消費拡大に努めていらっしゃいます。この機会にご家庭で「菊池のお茶」を楽しんでいただければとのことでした。

JA菊池茶部会の皆様方、大変ありがとうございました。

熊本県、リスクレベル5（警戒警報）

12月14日（月曜日）からのリスクレベルが「レベル5厳戒警報」に引き上げられました。これまで以上に感染防止対策について配慮していかなければなりません。

学校では、子どもの命を守るため次のような指導・実践を行います。

- ①子どもたちの健康観察を細やかにを行います。
- ②手洗い・うがい・マスク着用の徹底を指導します。
- ③共用する箇所の定期的で確実な消毒を行います。
- ④学校行事や校外での活動計画には、こまめな検温や手指消毒等を確実に位置づけます。
- ⑤感染防止に有効で可能な修正・変更は、躊躇わず行います。
- ⑥校内での集会活動は中止します。
- ⑦体育館での体育は学級単位で実施します。
- ⑧体育の授業は寒くない服装で行わせませす。
体育用の長そで長ズボンを持たせてください。
- ⑨教室の暖房と換気並びに防寒を徹底します。
子どもたちが寒いと感じないように衣服を着用させませす。
- ⑩校内での安全な生活に関する指導を日常化させませす。



大声を控える、廊下を走らない、外遊びのときは密にならない等、日常生活の中で全ての教職員が指導・注意を行っていきます。

- ⑪子どもが発熱したり気分が悪くなったりした場合は、お迎えの連絡をします。
かかりつけの医等への電話相談をお願いします。
- ⑫教職員自ら、健康管理を徹底すると共に接触確認アプリを活用する等、コロナウイルス感染予防対策の徹底に努めませす。
- ⑬学校来校者（保護者・業者等）にもプリントを配付し、同アプリによる感染防止対策についての周知と協力依頼を行います。

ご家庭の子どもさんの様子はいかがでしょうか。もし、発熱や風邪症状がみられる場合は、出席させず（欠席にはなりません。）かかりつけ医等に相談ください。

また、接触確認アプリ等の活用をはじめ、多人数での会食等を控えていただくなど、引き続き感染防止に努めていただきますようお願いいたします。

